

The 12th International Conference on Indoor Air Quality and Climate (第12回室内空気質および室内気候国際会議) 「Indoor Air 2011」開催のご案内

熊谷 一清 (カリフォルニア州公衆衛生局
室内空気質部門 部門長)

- 開催日時：2011年6月5日から10日
- 開催地：米国テキサス州オースチン
- URL：<http://lifelong.engr.utexas.edu/2011/>

国際会議「Indoor Air」は1978年から3年に一度、室内空気質および室内気候の分野で活動する人たちが集い、科学的な情報交換を行い、室内環境 (Indoor Environmental Quality, IEQ) に関する新しいアイデアを生み出す場であります。この歴史のある学会の2011年の主催者としてテキサス大学が選ばれことを大変光栄に思っています。

2010年10月現在、45カ国から1020報の要旨が投稿され主催者としては大変喜んでいますが、Indoor Air 2011では室内空気質および室内気候の分野で活動している人たちが直面している問題についてテクニカルプログラムで議論する予定です。Indoor Air 2011では従来の室内環境への取り組み方とは異なり、「室内環境と気候変動」、「IEQ改善のためのグリーンブルディングの設計」、「室内化学物質と健康」、「地域・局所屋外空気環境とIEQ」、「新規の汚染質」など将来につながる室内空気環境の研究分野に焦点を当てる予定です。

研究成果を実務者向けに、また逆に実務での問題点の研究に繋げるために、両領域に携わる人たちが意見交換を行える場を設ける予定です。

学生向けには、室内空気質分野で特徴的かつ挑戦的な発表に対し最優秀学生ポスター賞および口頭発表賞を用意しています。その他の学生向けの機会として、学生主導のシンポジウム、セッションの副詞会、学生向けのイベント、就職活動フェアなどを設けることになっています。

オースチンはアメリカ西部にある美しく、若く、活気に満ち溢れた、常に前進し続ける町で、美食、音楽、アウトドアなどでよく知られています。そのため、学会のテーマは「音楽と西部開拓」としました。学会の前後に数日牧場で働き、10ガロンカウボーイハット、カウボーイブーツやポータイをお土産に持って帰るのもいいかもしれません。

以上の活動に対しIndoor Air 2011ではスポンサーを募集しています。ご興味のある方は大会長のRichard Corsi (corsi@mail.utexas.edu, +1-512-471-3611) までご一報ください。

大会長

Richard L. Corsi

The University of Texas at Austin

技術委員会委員長

Glenn Morrison

Conference Technical Chair

Missouri University of Science & Technology

運営委員会委員長

Cath Polito

The Center for Lifelong Engineering Education

The University of Texas at Austin